




審査結果報告書

平成 29年 1月 30日

主査 氏名 生地 新 

副査 氏名 田口 浩邦 

副査 氏名 堤 明也 

副査 氏名 岩瀬 優美 

1. 申請者氏名 : DM11020 佐々木規夫

2. 論文テーマ :
Effects of Brief Communication Skills Training for Workers based on the Principles of Cognitive Behavioral Therapy: a Randomized Controlled Trial
(認知行動療法の原理に基づいた労働者向けの簡易コミュニケーションスキルトレーニングの効果：ランダム化比較試験)

3. 論文審査結果 :

本論文は、一般企業のホワイトカラーの労働者を対象として、無作為割り付けを行って、認知行動療法の原理に基づいたコミュニケーション・スキル・トレーニング(CST)を実施した「介入群」と実施しなかった「コントロール群」の比較を行った結果を報告し、産業精神保健の立場から考察を加えたものである。

CSTの効果の研究は、これまで医療提供者についての研究があるが、一般労働者についての研究でランダム化比較試験を行ったものは初めてである。その結果は、CSTが介入群のコミュニケーションスキルをコントロール群に比べて有意に高めており、効果量も0.35あった。

本論文は、産業精神保健の領域のコミュニケーションスキルトレーニングに関して、新しい知見を示しており、今後の発展性も望まれる。

学位申請者の佐々木氏は、学位論文審査においても研究の目的と方法を明確に示し、方法論や研究の限界、今後の研究の発展などについての質問にも的確に回答した。

以上のことから、本論文は、北里大学大学院医療系研究科における博士課程の学位論文にふさわしい水準に達しており、新規性のある優れた論文であると審査委員会は評価した。